

【注意書きを必ずお読みのうえ、の中をご記入ください】

株式会社 データシステム 殿

利用停止等請求書

年 月 日

氏名
住所
TEL
連絡先 (連絡先が上記の本人以外の場合は、連絡担当者の住所・氏名・電話番号)

貴社の保有する個人情報の公開に関する規定に基づき、私の個人データが、目的外の利用あるいは不正な手段による取得、または私の同意なく第三者に提供されたため、下記のとおり情報の「利用の停止」、「消去」及び「第三者への提供の停止」（以下、利用停止等という）を請求します。

記

1. 利用停止等を請求する個人情報の名称等

(請求する個人情報が特定できるよう、できるだけ具体的に記載してください)

2. 利用停止等の理由 (□印にレ印をつけてください)

- 目的外に利用されたため
 不正な手段による取得のため
 私の同意なく第三者に提供されたため

※以下の欄は記入しないでください。

処理欄				
通知方法〔郵便、電話、その他 ()〕				
請求日	処理日	担当者	本人確認書類	備考

当社の「個人情報」の利用停止等の請求にあたって

1. 請求の対象となる「個人情報」

この請求の対象となる「個人情報」とは、「個人情報の保護に関する法律」第2条第5項に規定されるものをいい、当社が、開示等の権限を有する個人情報です。

なお、同法律により、次に該当するものは請求の対象から除きますのでご了承ください。

(1)その存否が明らかになることにより公益その他の利益が害されるもの。

- ① 個人情報の本人又は第三者の生命、身体又は財産に危害を及ぼすおそれのあるもの
- ② 違法又は不当な行為を助長し、又は誘発するおそれがあるもの
- ③ 国の安全が害されるおそれ、他国若しくは国際機関との信頼関係が損なわれるおそれ又は他国若しくは国際機関との交渉上不利益を被るおそれがあるもの
- ④ 犯罪の予防、鎮圧又は捜査その他の公共安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあるもの

2. 請求者および代理人の確認にあたって

この請求に際しては、請求する個人情報の本人であるかどうかの確認が重要となりますので、本人の氏名と住所が記載された公的証明書（運転免許証、健康保険の被保険者証）の中から1種類を選び、そのコピーを同封してください。

但し、本籍地の表示がある場合はその箇所を塗潰す等のマスキングをしてください。

3. 次に該当する場合は、この請求をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 利用停止等の求めによる正当な理由が判明できないとき
- (2) 利用目的による制限（本人若しくは第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害する恐れがある場合）および当社が個人情報の取得に関しての違反を是正するための必要な限度を超えている場合、手続き違反（同意のない目的外利用、不正な取得、同意のない第三者提供）である旨の指摘が正しくないなど取得に違反がない場合
- (3) 当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある多額の費用を要する場合など、利用停止等を行うことが困難な場合であって、本人の権利・利益を保護するため必要なこれに代わるべき措置がとれる場合
- (4) 本人確認ができない場合
- (5) 当社の定めた請求手続きに従わない場合